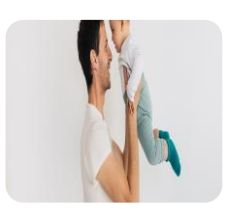
《頂いたご意見の分類》

知識・情報

- 図書館では、自分が調べたいこと以外にも情報が得られるので便利
- 若い頃に読んだ小説は、今でも知識の源になっている
- 調べ事や情報収集はインターネットを利用することが多い
- 図書館機能（子ども向け）が必要
- 子どものための施設、文教施設は必要
- 現在と同じ機能を残してほしい

居場所

- 静かで急かされない環境であり、雰囲気もよく、人目を気にする必要がない
- 児童コーナーが館内の奥にあって天井が低く、隠れ家的なつくりが落ち着き、居心地が良い
- ＳＬがあり、桜の木もあって、とても良いところ
- 学習室や公園がほしい
- 子どもだけで安心して利用できる環境であってほしい



子育て支援

- おはなし会などがあって、子育て世代に有益
- 子育てを支援する図書館であってほしい
- 子育て世代の情報交換・交流の場としての機能がほしい

利用しやすさ

- さるびあ図書館は、大人向けの雑誌や一般書コーナーも利用しやすいサイズ。自習室も利用しやすい
- 何冊も重い本を借りたり、返したりすることが困難
- 多くの人が触れる本は、指をなめて本をめくる人があるなど、不衛生
- 他の用件が多く、図書館に行く時間がとれない
- さるびあ図書館の自習室はすぐに埋まってしまい、利用できない
- 利用者層（乳幼児・高齢者など）に応じた、きめ細かい配慮がされる図書館であってほしい
- 利用にあたって気軽に来られるような工夫がある図書館がほしい（カフェやクリニックの併設など）

コミュニケーション

- 地域コミュニティの場としての機能がほしい
- 高齢者向けのコミュニティルームがほしい
- 趣味のためのフォーラム的な施設があると良い

アクセス

- 自宅近くに公共交通機関がないため、図書館を利用しなくなっている
- 子どもや高齢者にとって中央図書館へ行くには、小田急線の線路をを超えたり、繁華街を通りぬけねばならないことが障害になっている

資源・サービス

- 図書館に行っても、読みたい本が書架にない
- リクエストをしても、実際に手元に届くまでに２週間ほどかかる
- Wi-Fi環境の整備を通して、デジタルコンテンツの利用拡大を望む
- 移動図書館２台の運行サービスを維持してほしい
- タブレット学習ができる環境整備
- ホールをつくってほしい
- 新たな価値が生まれる複合施設化
- 公立図書館の持つ「規律」も大事だが、新しい視点でのサービスがあると魅力的
- 図書館員とボランティアが協働する図書館づくり

代替性

- 電子書籍を利用しているため、図書館まで行く必要がない
- 古本屋で本を購入しており、読み終わったら売ることもできる
- 子どもの場合、成長に伴って学校図書室や中央図書館を利用するようになる